

ファイル転送ソフト FileZilla Client 導入ガイド

— FTP over SSL/TLS による高速ファイル転送 —

共同研究支援係、スーパーコンピューティング研究部

FileZilla client は、フリーで公開されているファイル転送クライアントソフトです。このガイドは、Windows へのインストール手順、設定方法及びファイル転送手順を、SSL/TLS による当センターへの接続を例に紹介します。本稿で解説している FileZilla Client のバージョンは 3.2.4.1 ですが、最新版の 3.2.7.1(2009.9 時点)でも同様に利用できることを確認しています。

1. インストール

1. 1 ダウンロード

FileZilla のサイト <http://filezilla-project.org/> から、FileZilla Client をダウンロードします (図 1)。Windows 用のファイルは 2 種類用意されているようです。ここでは FileZilla_3.2.4.1_win32-setup.exe (推奨) を選択します (図 2)。自動でダウンロードが開始されない場合は、[Click here to download manually](#) をクリックしてファイルを保存します (図 3)。



図 1 トップ画面

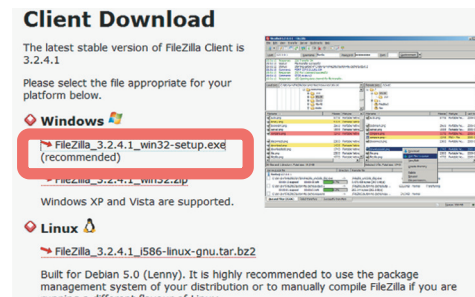


図 2 ダウンロード画面

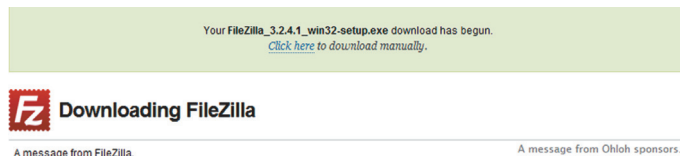


図 3 ダウンロード画面のつづき

1. 2 インストール

ダウンロードしたファイル FileZilla_3.2.4.1_win32-setup.exe をダブルクリックしてインストール作業を始めます。以降インストーラの問い合わせには、全て既定値を設定しています。

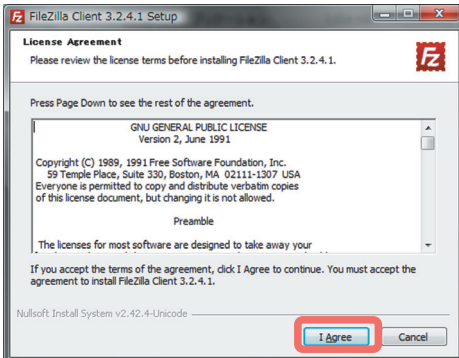


図 4 ライセンス同意

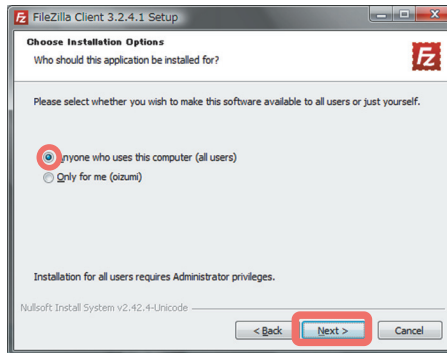


図 5 FileZilla 利用者の設定

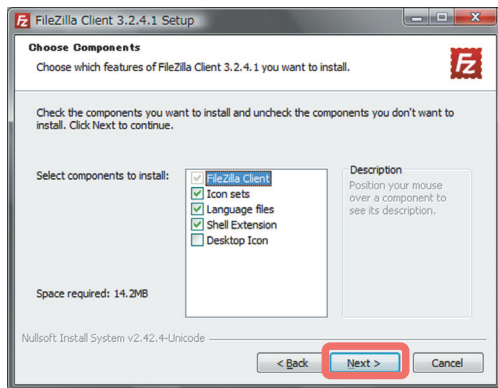


図6 コンポーネントの選択

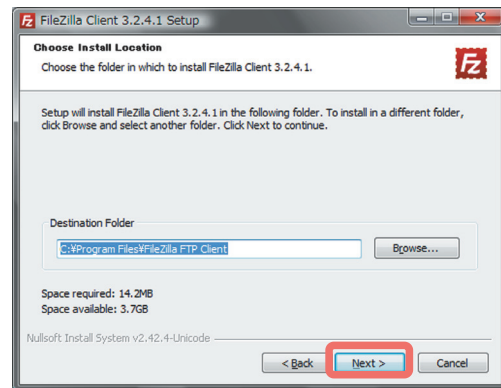


図7 インストールフォルダの選択

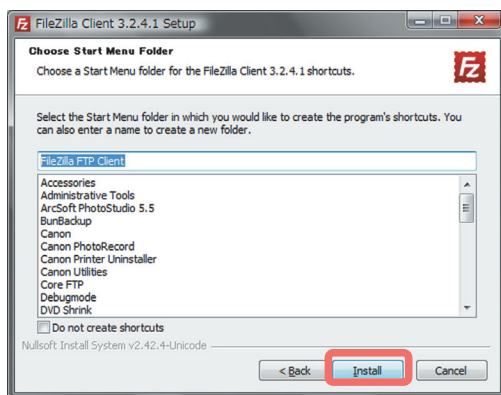


図8 メニューフォルダの選択とインストール開始

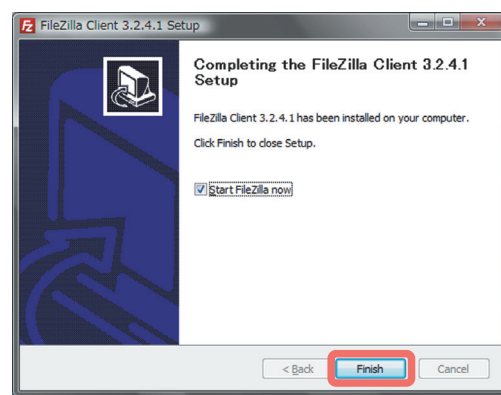


図9 インストール終了

インストールが正常終了すると、FileZilla が自動で起動します（図10）。

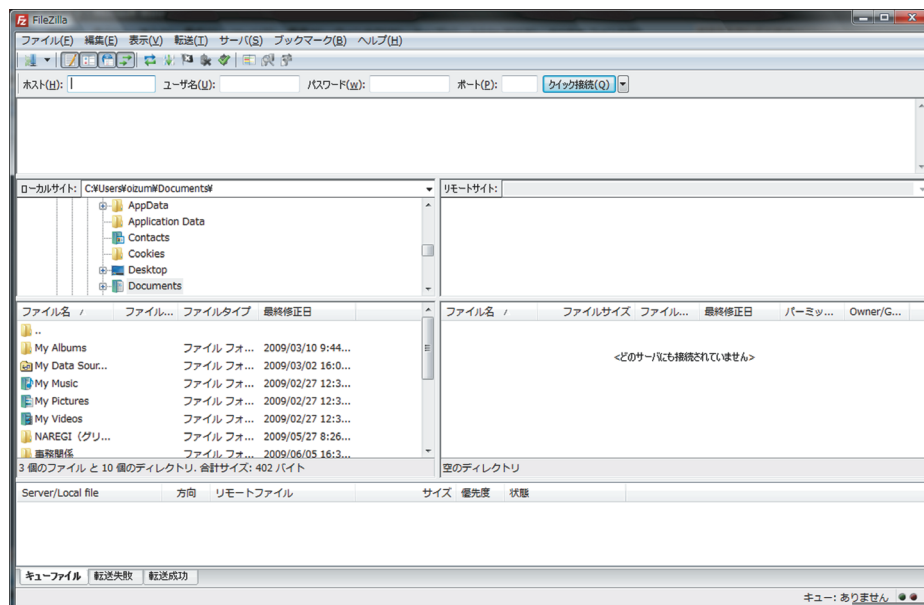


図10 起動画面

2. 各種設定

センターの並列コンピュータシステムに接続する設定を行います。まず、設定値を入力する画面を表示させます。起動画面左上の [ファイル] → [サイトマネージャ] をクリックすると、設定値を入力する画面 (図 1 1) が表示されますので、[新しいサイト] をクリックして各種設定値を入力します。

ここでは、並列コンピュータシステムに FTP over TLS/SSL 方式の暗号化通信を用いて接続する例を示します。表 1 の設定値①から⑥までを入力し、最後に [了解] をクリックして設定は完了です (図 1 2)。なお、FTP over TLS/SSL 方式のファイル転送を利用するには、センターへ利用者登録が必要です。くわしくは最終章「4. おわりに」を参照ください。

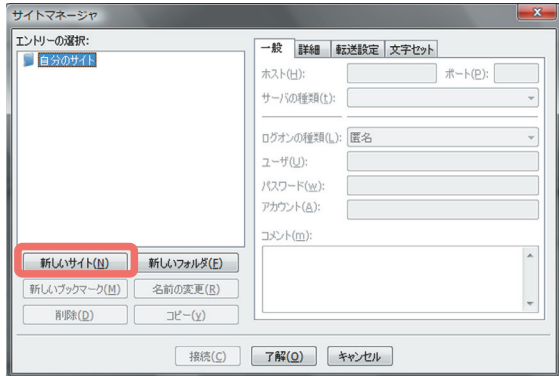


図 1 1 サイトマネージャ画面

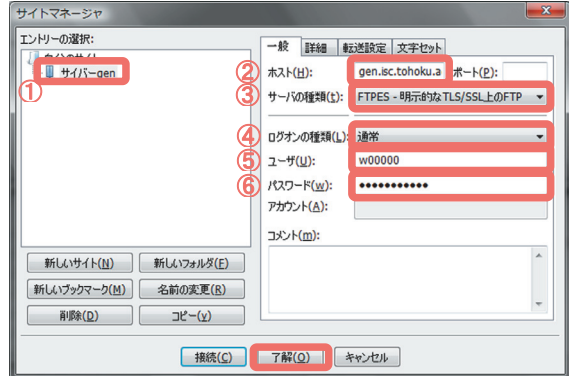


図 1 2 設定値を入力

表 1 設定項目と設定値

項目	設定値	備考
①新規サイト	例：サイバー-gen	この設定に対して、適当な名称をつけます。
②ホスト	gen.isc.tohoku.ac.jp	並列コンピュータシステム
③サーバの種類	FTPES - 明示的な TLS/SSL の FTP	暗号化通信の設定
④ログオンの種類	通常	—
⑤ユーザ	(利用者番号)	当センターの利用者番号
⑥パスワード	(パスワード)	当センターのパスワード

3. 使い方

3. 1 接続

並列コンピュータシステムに接続します。画面左上 [サイトマネージャを開く] アイコンの右 [▼] をクリックすると、2. の①で設定した名称 [サイバー-gen] が表示されますのでクリックします (図 1 3)。続いて「不明な証明書」ウィンドウが表示されますが、そのまま [了解] をクリックします (図 1 4)。(センターのプライベート認証局で発行した証明書のため、不明な証明書と表示されます。) 画面右側に並列コンピュータシステムのディレクトリ構成が表示されると、接続は完了です (図 1 5)。



図 1 3 接続アイコン



図 1 4 証明書

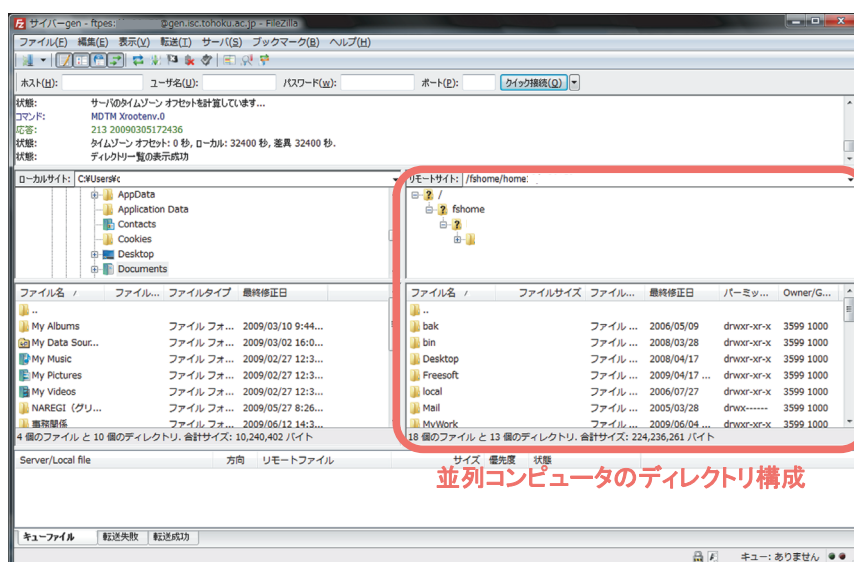


図 1 5 接続画面

3. 2 ファイル転送

画面左半分のローカルサイトが Windows パソコンのフォルダで、右半分のリモートサイトが並列コンピュータシステムのホームディレクトリです。転送したいファイルまたはフォルダを、目的のサイトにドラッグ&ドロップするだけで転送が開始されます (図 1 6)。

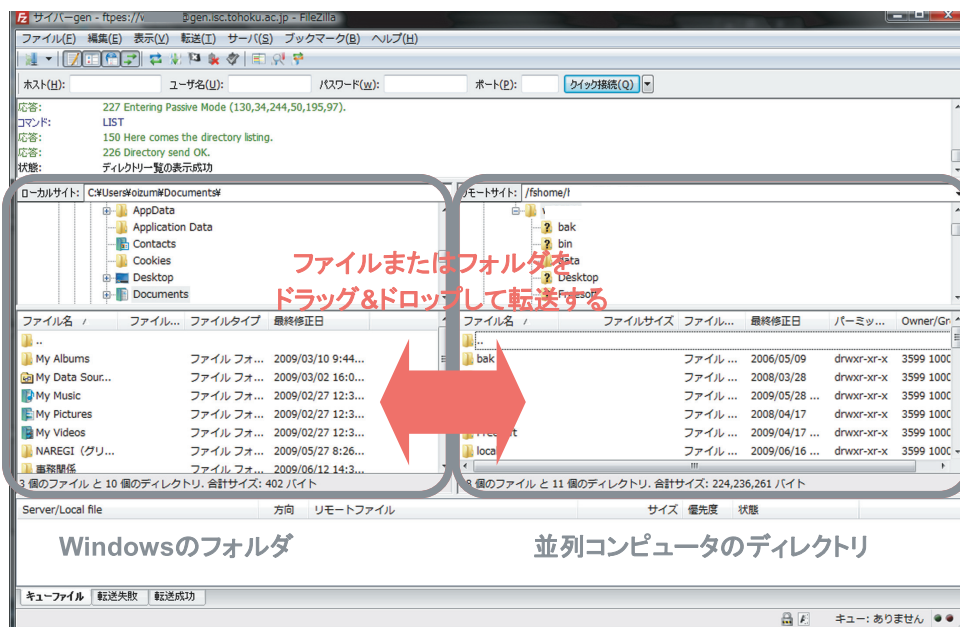


図 1 6 ドラッグ&ドロップによるファイル転送

例えば、並列コンピュータ上の data ディレクトリの全ファイルを Windows の Documents フォルダに転送するとします。まず、画面右リモートサイトに data ディレクトリを見つけ、画面左のローカルサイトが Documents フォルダであることを確認します。次に、data ディレクトリをドラッグし画面左枠内の余白あたりにドロップすると、data ディレクトリ以下全てのファイル転送が始まり、画面下キューファイルに転送状況が表示されます (図 1 7)。転送が終了するとキューファイルから表示は消え、結果に応じて転送成功または転送失敗に転送記録が残ります。

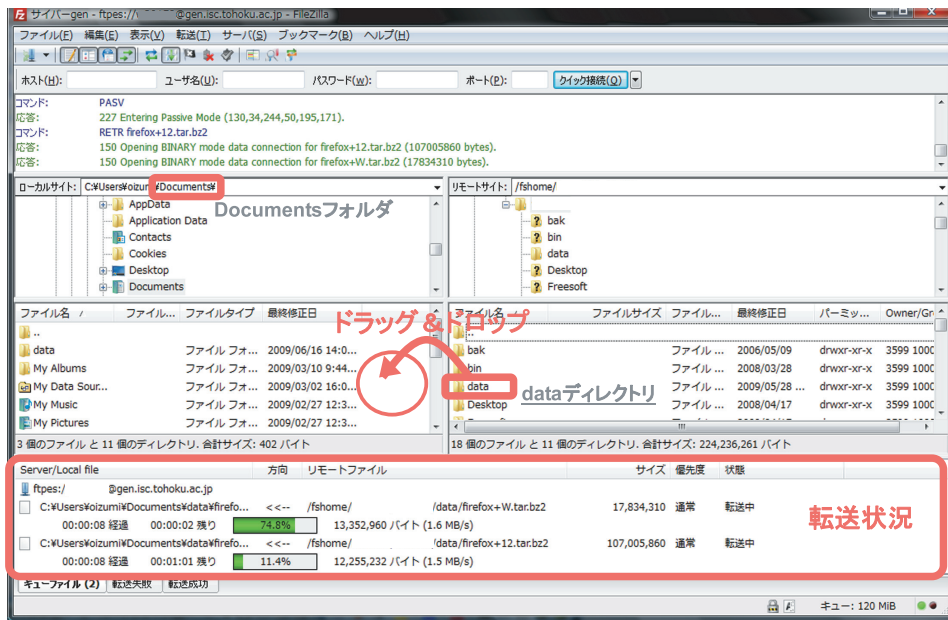


図 1 7 data ディレクトリの転送例

ドラッグ&ドロップ方式以外にも、ファイル名やディレクトリ名を右クリックして操作メニューを表示させ転送する方法もあるようです。用途に合わせてご利用ください。

4. おわりに

FileZilla Client を用いたファイル転送について、インストールから設定、転送まで基本的な手順を解説しました。今回紹介した FTP over TLS/SSL を利用するには、センターへの利用者登録と FileZilla client のような TLS/SSL 対応の FTP クライアントソフトが必要です。センターでの TLS/SSL による暗号化通信は、利用者番号とパスワード通信のみ暗号化し、データ転送は暗号化せず平文で通信することで転送速度の高速化を実現しております。SSH (SFTP, SCP) による転送速度が思わしくない等、ファイル転送を少しでも速くしたいとお考えの方はぜひお試しください。

FTP over TLS/SSL 試験サービス

試験サービス期間 : 平成 22 年 3 月 31 日 (予定) まで

利用登録制 : FTP over SSL/TLS の利用は登録制とします。利用希望の方は、利用者番号、氏名及び所属を添え下記のメールアドレスへお送りください。サブジェクト (件名) は、“FTP 利用申請”としてください。
共同研究支援係 rs-sec@isc.tohoku.ac.jp